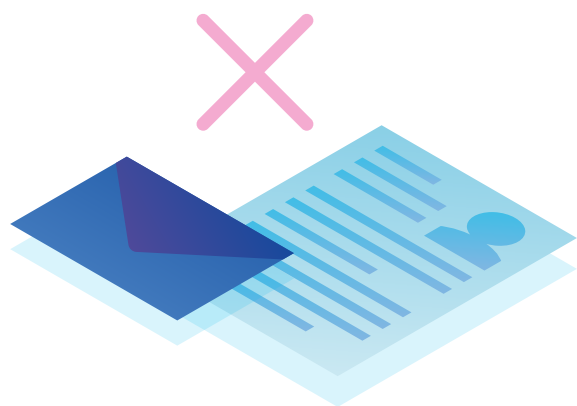


理系特化の採用支援サービス

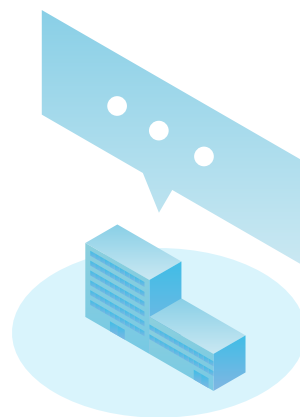


このような悩みはございませんか？

**01** 既存の採用媒体では  
エントリーが来ない



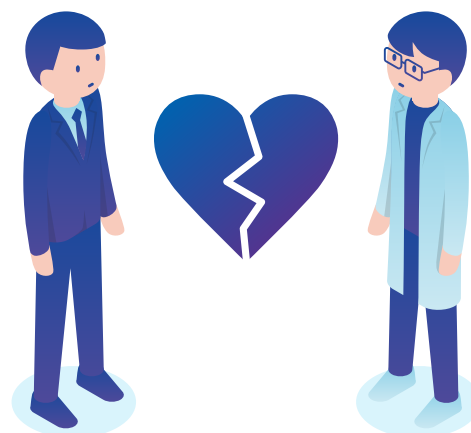
**02** 知名度が無くて  
母集団をつくれな



**03** 理系学生の生態が  
わからない



**04** 内定辞退率が高い



LabBase で解決

## 会社紹介

会社名	株式会社 POL
本社所在地	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 1-7 日本橋ノースプレイス 3F
設立	2016 年 9 月
資本金	131,056,000 円 (資本準備金含む)
社員数	42 人
代表者	代表取締役 CEO 加茂倫明
事業内容	理系採用を革新する理系学生の研究データベース「 <b>LabBase</b> 」 産学連携を加速させる研究者プラットフォーム「 <b>LabBase X</b> 」 理系学生向けメディア「 <b>Lab-On</b> 」
受賞歴・ 掲載実績	『 <b>Forbes 30 Under 30 Asia</b> 』に代表取締役 CEO 加茂倫明が選出 共に産業を創るトップリーダーのための日本最大級のイノベーション・ カンファレンス「 <b>ICC カンファレンス KYOTO 2017</b> 」にて優勝 週刊東洋経済 (2018/7/14 号) 「 <b>すごいベンチャー 100</b> 」に選出 <b>TechCrunchTokyo2018</b> StartupBattle ファイナルラウンド通過

## メンバー



### 代表取締役 CEO 加茂倫明

東京大学工学部3年生。高校時代から起業したいと考え始め、その後ベンチャー数社で長期インターンを経験。  
2015年9月からは休学してシンガポールに渡り、REAPRAグループのHealthBankにてプロダクトマネージャーとしてオンラインダイエットサービスの立ち上げを行った。  
帰国後、2016年9月にPOLを創業。



### 取締役 吉田行宏

元ガリバーインターナショナル（現IDOM）専務取締役。  
創業4年でガリバーを全国展開させ、同社を株式公開に導く。  
創業期から拡大期のガリバーのフランチャイズ事業部を始め、人事、教育、経営戦略、CIO、CFOなどの担当役員を歴任する。  
現FiNC社外取締役。



### 執行役員プロダクト責任者 岡田健太郎

notari株式会社にてリードエンジニアを務め、Instagram解析ツール「Aista」、エンジニアのための情報共有サービス「TechClips」などのサービスの企画・開発・運用・保守を担当した。  
1号社員として、開発全般を担当。



### 執行役員 LabBase 事業責任者 松崎太河

全国の大学拠点の立ち上げ、営業組織の立ち上げを行う。  
現在はPOLの3号社員として、LabBase事業責任者を担う。



### 執行役員人事責任者 渡辺晋次

前職は株式会社リクルートジョブズで事業開発を担当。  
新規事業コンテストで受賞後、新規事業責任者を経験。  
現在はPOLの2号社員として、ビジネス全般を担当

# 理系学生は就職活動を しにくい状況にあります

自分の研究経験を活かせる  
環境がどこかわからない

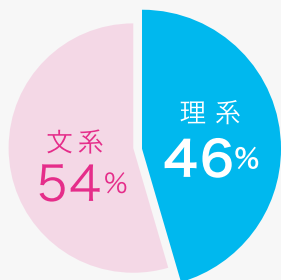
研究が忙しく、課題を解決する  
就活サービスもない



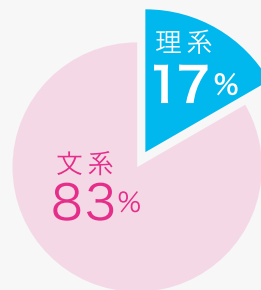
研究室は狭いコミュニティ  
で情報がない

研究のコアタイムに  
追われ時間がない

## 理系学生の就活サービス使用状況

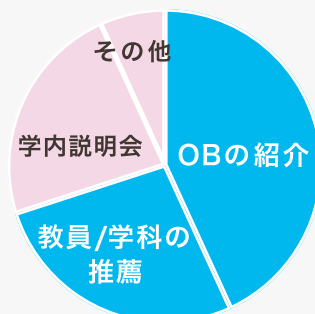


日本の大学生・院生の理系比率



主な採用サービス\*の理系ユーザーの比率  
(\*ナビサイトを除く)

## 理系学生の就活経路



推薦と紹介が  
**7割**

## 一方、どの企業も 理系の採用に困っています

企業から理系学生への  
アプローチ難易度は非常に高い…



### 既存の採用手法では十分にアプローチできない…

機械系の学生は求人媒体や自社採用サイトなどでも応募が来るが、情報系の学生からなかなか応募をしてきてくれない

### 研究室とのコネクション作りが大変…

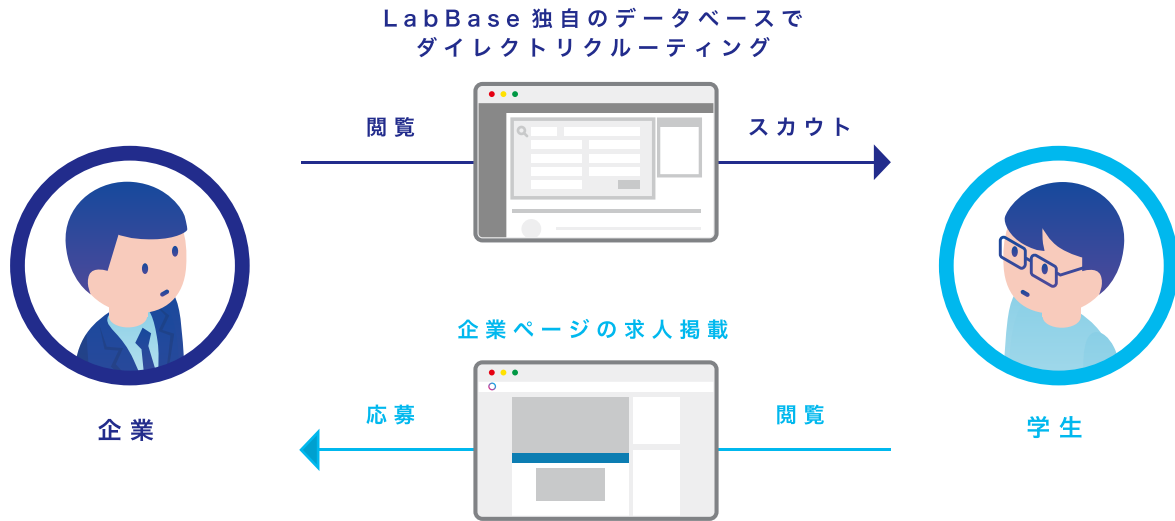
自社が欲しい専攻の研究室の学生に効率的にリーチしたいがつながりがない

### 理系大学生の生態が分からない…

化学系の学生の訴求ポイントは心得ているが、機電系の学生に関してはどう訴求すればいいのか、いつ研究が忙しいのか、などが分からない

## サービス概要

求人掲載でPRを、ダイレクトリクルーティングで攻めの採用を。



## LabBase4つの特徴

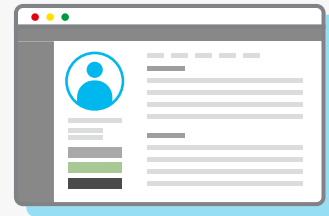
LabBaseのダイレクトリクルーティング機能は**国内最大級**の学生データベースを持ちつつも、理系学生からの返信率も他社サービスと比べ**極めて高い実績**が出ております。

### 1 国内最大級の理系学生データベース



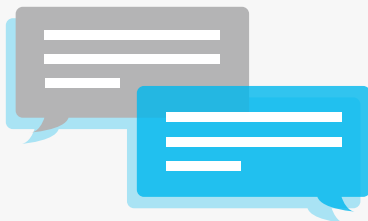
旧帝大+早慶の19卒の  
4人に1人がLabBaseに登録！  
国内最大規模を実現！

### 2 理系学生に最適化されたプロフィール



研究内容、プログラミングスキル等  
詳細なプロフィール項目で  
様々な絞り込みが可能！

### 3 有名大学の学生からの高い返信率



返信率の平均割合  
既存スカウトサービス：約7~8%  
LabBase: 約20%

### 4 充実したサポートによる高い満足度



充実したサポート体制により  
契約継続率約95%

# LabBase ユーザーの特徴

LabBase にしかないトップ層の理系学生が多数！

## LabBase 登録者数

のべ 11000人

## LabBase 登録者内訳①

20 卒 5000人以上

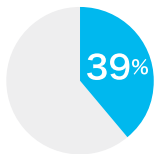
21 卒 10000人着地予定

## LabBase 登録者内訳②

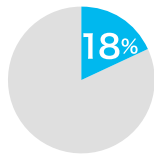
旧帝大 + 早慶東工大

などの理系特化のトップ校の  
4人に1人(19卒)が登録！

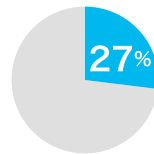
## 登録ユーザー数大学別割合 (機電情報系)



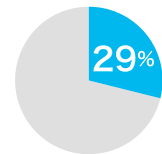
北海道大学



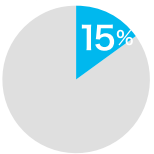
東北大学



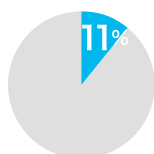
奈良先端大



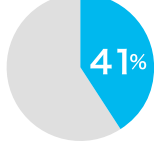
筑波大学



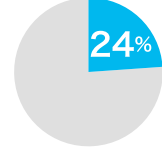
京都大学



東京大学



九州大学

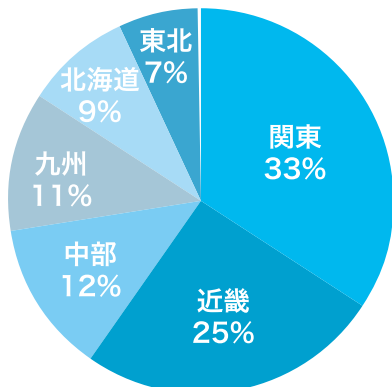


東京工業大学

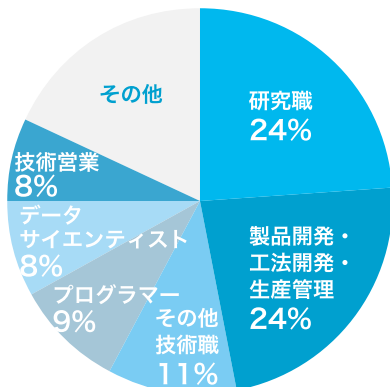
### 他登録大学

大阪大学、神戸大学、東京理科大、早稲田大学、慶應義塾大学、名古屋大学、  
名古屋工業大、豊橋技科大、MARCH、関関同立、北陸先端大、その他多数

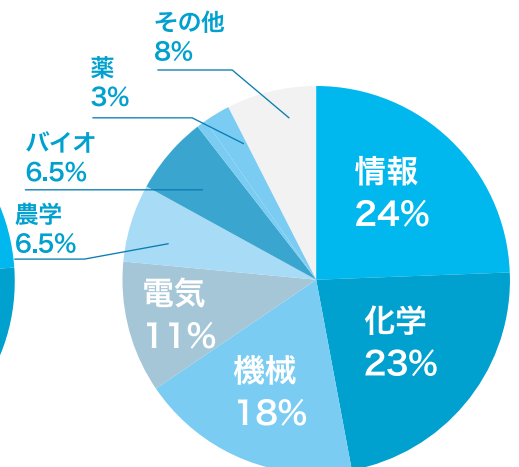
## 居住地



## 志望職種



## 専攻内訳



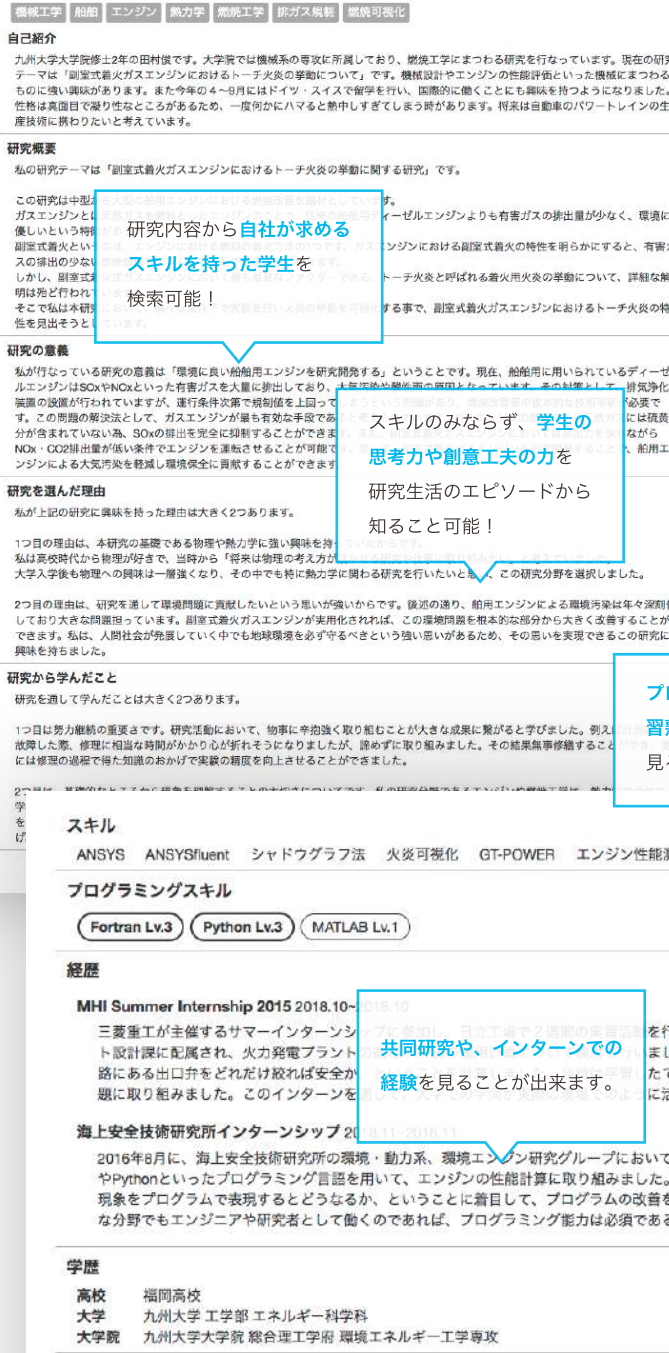
# プロフィールの充実度

他にはない、理系学生に最適化されたプロフィール項目により、  
学生の研究への活動姿勢やスキル内容人間性を詳細に把握して頂けます。

旧帝大、早慶、東工大等の  
有名大学の学生が多数登録！  
研究室名まで把握可能！



九州大学大学院 総合理工学府 環境エネルギー工学専攻  
熱機工学研究(多田研究室) 修士2年  
**田村俊 (23)**  
10日以内にログイン  
メモとしてご自由にお使いください。  
メモを登録  
キープ  
スカウト済  
非表示にする



**機械工学** **船舶** **エンジン** **熱力学** **燃焼工学** **排ガス規制** **燃焼可視化**

### 自己紹介

九州大学大学院修士2年の田村俊です。大学では機械系の専攻に所属しており、燃焼工学にまつわる研究を行っています。現在の研究テーマは「副室式着火ガスエンジンにおけるトーチ火炎の挙動について」です。機械設計やエンジンの性能評価といった機械にまつわるもの強い興味があります。また今年の4~8月にはドイツ・スイスで留学を行い、国際的に働くことにも興味を持つようになりました。性格は真面目で凝り性なところがあるため、一度何かにハマると熱中しすぎてしまう時があります。将来は自動車のパワートレインの生産技術に携わりたいと考えています。

### 研究概要

私の研究テーマは「副室式着火ガスエンジンにおけるトーチ火炎の挙動に関する研究」です。

この研究は中型から大型の船用エンジンにおける燃焼改善を題材としています。ディーゼルエンジンよりも有害ガスの排出量が少なく、環境に優しいという特徴があります。副室式着火という着火方式は、副室における副室式着火の特性を明らかにすると、有害ガスの排出の少ない副室式着火エンジンの開発に貢献することが期待されています。トーチ火炎と呼ばれる着火方式の挙動について、詳細な説明は先と行われ、その中で私は本研究で実験を行い火炎の挙動を可視化する事で、副室式着火ガスエンジンにおけるトーチ火炎の特性を抽出しようと

### 研究の意義

私が行っている研究の意義は「環境に良い船用エンジンを研究開発する」ということです。現在、船舶用に用いられているディーゼルエンジンはSOxやNOxといった有害ガスを大量に排出しており、排出削減の取り組みが求められています。その対策として、排気浄化装置の設置が行われていますが、運行条件次第で規制値を上回ります。この問題を解決法として、ガスエンジンが最も有効な手段であることが含まれていない為、SOxの排出を完全に抑制することができず、NOx・CO2排出量が低い条件でエンジンを運転することが可能でエンジンによる大気汚染を軽減し環境保全に貢献することができま

### 研究を選んだ理由

私が上記の研究に興味を持った理由は大きく2つあります。

1つ目の理由は、本研究の基礎である物理や熱力学に強い興味を持ち私は高校時代から物理が好きで、当時から「将来は物理の考え方を大学入学後も物理への興味は一層強くなり、その中でも特に熱力学に関わる研究を行いたい」という研究分野を選択しました。

2つ目の理由は、研究を通して環境問題に興味したいという思いが強いからです。後述の通り、船用エンジンによる環境汚染は年々深刻化しており大きな問題となっています。副室式着火ガスエンジンが実用化されれば、この環境問題を根本的な部分から大きく改善することができます。私は、人間社会が発展していく中でも地球環境を必ず守るべきという強い思いがあるため、その思いを実現できるこの研究に興味を持ちました。

### 研究から学んだこと

研究を通して学んだことは大きく2つあります。

1つ目は努力継続の重要性です。研究活動において、物事に辛抱強く取り組むことが大きな成果に繋がると学びました。例えば故障した際、修理に相当な時間がかかり心が折れそうになりましたが、諦めずに取り組みました。その結果無事修繕することができ、には修理の過程で得た知識のおかげで実験の精度を向上させることができました。

2つ目は基礎的な知識を学ぶことの重要性です。研究活動において、基礎的な知識を学ぶことは非常に重要です。例えば、エンジンの構造や燃焼のメカニズムを理解することは、研究を進める上で不可欠です。私は、基礎的な知識を学ぶことで、研究の効率を向上させることができました。

### スキル

ANSYS ANSYSfluent シャドウグラフ法 火炎可視化 GT-POWER エンジン性能測定 ANSYSICEM KIVA3 SolidEdge

### プログラミングスキル

Fortran Lv.3 Python Lv.3 MATLAB Lv.1

### 経歴

**MHI Summer Internship 2015 2018.10~2018.10**  
三菱重工が主催するサマーインターンシップに参加し、日立工業で2週間の実習を行いました。具体的には、循環水システムの試運転時に起きたであった流体工学の知識を活用して、この課題に取り組みました。このインターンシップを通じて、共同研究や、インターンでの経験を見ることが出来ます。

**海上安全技術研究所インターンシップ 2018.11~2018.11**  
2016年8月に、海上安全技術研究所の環境・動力系、環境エンジン研究グループにおいて約2週間のインターンを行いました。FortranやPythonといったプログラミング言語を用いて、エンジンの性能計算に取り組みました。燃焼室内における気体の吸排気といった物理現象をプログラムで表現するとどうなるか、ということに着目して、プログラムの改善を行いました。このインターンを通して、どんな分野でもエンジニアや研究者として働くのであれば、プログラミング能力は必須であると実感しました。

### 学歴

高校 福岡高校  
大学 九州大学 工学部 エネルギー科学科  
大学院 九州大学大学院 総合理工学府 環境エネルギー工学専攻

### 希望職種

1. 製品開発・工法開発・生産管理
2. 研究職(基礎研究・応用研究など)
3. 技術営業

### 就職先に求めること

1. 研修/教育制度が充実している
2. 自分の専攻やスキルを活かせる
3. 海外へ行ける

研究内容から自社が求める  
スキルを持った学生を  
検索可能！

スキルのみならず、学生の  
思考力や創意工夫の力を  
研究生活のエピソードから  
知ることが可能！

プログラミングのスキルと  
習熟度を  
見ることが出来ます

学生の就職に対する  
志向性を把握出来ます。



## 学生ユーザー獲得手法

学生メンバーがオフラインで、就活市場に出てこない理系学生を集客。

### 全国の学生ネットワーク分布図

全国 100 名の  
理系学生ネットワークを構築し、  
学生ならではの  
オフライン獲得施策を実行



### 行なっている活動

#### 研究室訪問



#### キャンパス内イベント



#### 教員からの口コミ促進



#### 学生団体との提携



## LabBase の導入事例

### User Local

機械学習 社員数40名



理系でプログラミングをやっている学生を獲得したいという狙いがベースにあります。ただ、一般的な求人媒体ではそのような学生にはリーチしづらいです。

実際にプログラミングをやっていて、エンジニア職に興味を持つ学生は一般的な求人イベントには参加しない傾向にありますよね。プロフィール欄に**研究内容を詳細に記載**している学生が多いので、**興味関心の対象やレベル感を推測しやすかった**のは良かったです。

導入前は「登録だけして利用していない学生も多いのでは」という懸念もあったのですが、**実際のほとんどの学生がアクティブ**に動いていました。

あとは、LabBase を運用している方々が、実際に全国各地の大学研究室に足を運んで生の情報を得ているなと感じる点が多々あり、それも他の媒体にはない魅力だと感じましたね。

### SHOWA DENKO

化学工業 社員数1300名



LabBase 経由で **15 名面談し 7 名内定、4 名内定承諾**。1 名取ればいいと思っていたのに**想定以上の成果ができました**。

ダイレトリクルーティング自体未知の領域でしたし、導入前は正直やってみないと分からないという心持ちでした。まずは取り組んでみて、効果を検証するべきだなと。だから初年度の目標はあえて設定せず、1 人でも内定が取ればいいと考えていました。

なので、4 名も内定に至ったのは想定以上の成果だと感じています。

今回の 2019 年度、新卒採用で LabBase に手応えを感じたので、**来年度も引き続き利用する予定**です。来年度は機電・数理系だけでなく、**当社が不得手な他分野にもどんどん展開**していこうと考えています。

### Linkers

マッチングサービス 社員数40名



初月には 15 名にオファーを送り、結果として、**初月で 3 名のインターンの採用に成功**。

中には学部時代に東大の総長賞を獲得したような**超優秀学生**も。

**短期間ながらこれだけの学生に会えて、実際に 3 名も採用**できたのは非常によかったです。3 人とも非常に優秀で、そのうちの 1 人は、東大の総長賞をとった修士の学生でしたので、正直驚きました。こんな優秀な学生にまでアプローチが出来るのは、LabBase ならではかとは思いますが、オファーを送って、**1 ~ 2 週間で採用にまでこぎつけられたスピード感**もよかったですね。採用できたこともそうですが、これだけの母集団にアプローチして、どれくらいの反応があるかわかったので、**今後の算段が立てられる**というのも、大きな収穫でした。

### ARISE analytics

データ分析・開発 社員数230名



私実感している LabBase の魅力は、大きく 2 つあります。

1 つ目は、何と言っても**登録学生の質の高さ**です。上位国公立以上のレベルの高い学生が多く登録しており、中でも**データサイエンスに長けた学生が多く**、非常に助かりました。

2 つ目は、サービス利用時の**フォローがとても手厚い**ことです。サービスの利用開始時は、学生スクリーニング機能やスカウト送信機能において、少し使いづらいところもありましたが、**意見を伝える度に非常に早いスパンで改善**してくれたため、一緒に頑張っている感が凄くありました。また、**月 1 回のペースで直接、利用状況のサポート**をしてくれたのも有り難かったです。

# LabBaseメディア

11000名のトップ理系学生が見るトップページに、貴社の取材記事を配信させていただきます。

## WEBメディア



- ✓ クオリティの高い取材によって、貴社の普段伝わらない魅力を学生に訴求します！
- ✓ メディア公開前から取材実績多数！  
高品質の記事に大反響！
- ✓ 記事から直接「興味ありボタン」へ誘導！  
※興味ありユーザーへのスカウトは打ち放題！

## オリジナル冊子

- ✓ 研究室にダイレクトに届く情報冊子で、  
貴社にオフラインの強力なPRチャンネルをご提供。
- ✓ 4000研究室に12000部発行！
- ✓ 有名大学の研究室にダイレクトに届く！



## LabBase マガジン配布実績校

東京大学	北海道大学	広島大学	信州大学	山梨大学	鳥取大学	法政大学	北陸先端科学技術大学院
大阪大学	名古屋大学	神戸大学	東京農工大学	福井大学	鹿児島大学	愛媛大学	奈良先端科学技術大学院大学
京都大学	立命館大学	名古屋工業大学	徳島大学	新潟大学	秋田大学	関西学院大学	長岡技術科学大学
東北大学	慶應義塾大学	山形大学	関西大学	山口大学	和歌山大学	三重大学	京都工芸繊維大学
東京工業大学	九州工業大学	同志社大学	金沢大学	大阪府立大学	大分大学	富山大学	豊橋技術科学大学
九州大学	電気通信大学	静岡大学	横浜国立大学	茨城大学	明治大学	宇都宮大学	佐賀大学
早稲田大学	東京理科大学	岡山大学	熊本大学	群馬大学	室蘭工業大学	香川大学	埼玉大学
筑波大学	千葉大学	首都大学東京	岐阜大学	中央大学	岩手大学	大阪市立大学	長崎大学

など

## 充実のサポート

不慣れなスカウトサービスに対して安心のサポート体制を構築しております。

### 使い方を徹底レクチャー

- 弊社のサポーターがキックオフ MTG をセッティング
- 企業画面の利用方法をチュートリアル
- LabBase での採用計画のプランニングのお手伝い
- チャットでのサポートで随時疑問を解決

### 蓄積されたノウハウをご提供

- ノウハウ共有で工数を削減しながら返信率アップ
- 学生の効率的な検索方法の提供
- 学生からの返信率が高いチケット文面の共有

## よく頂くご質問

Q. 返信率はどのくらいなのですか？

A. 返信率は平均 15~20% です。ダイレクトリクルーティングサービスの相場が 7~8% ですが、対面で登録してもらっているため、学生のエンゲージメントが高くなっています。

Q. 他社のダイレクトリクルーティングサービスとの違いは？

A. 理系に特化しているところが大きく違います。対面で登録していただいているので、プロフィールが 80% 以上埋まっている方が全体の 70% と非常に高くなっています。また上位層の学生に特化しているため、登録者の 90% 以上が MARCH 以上の学生になっています。

Q. 理系学生の採用単価の市場平均は？

A. 人材紹介で、上位校の理系学生の 1 人あたりの成果報酬が 80 万円後半から 120 万円ほどです。また少人数の座談会の平均参加費が 5,60 万円です。

Q. 理系学生の就職活動の波は？

A. 6~7月のサマーインターン、11~2月の早期接触、3月の就活解禁、5月の面接解禁前の追い込みの 4 つの波があります。年間を通じて出来るだけ早期で接触することをおすすめしています。



LabBase 説明資料 2019.7

お問い合わせ

03-6231-0753 (8:00~19:00)

[sales@pol.co.jp](mailto:sales@pol.co.jp)



株式会社 POL

〒103-0011 東京都中央区 日本橋大伝馬町1丁目7  
日本橋ノースプレイス 3F